

バイクのふるさと浜松 2026 開催業務  
評価基準

評価項目	提案項目	評価のポイント	配点
基本事項 (10点)	成果指標	・イベント来場者数の目標値及び次回イベントの企画検討につながる成果指標及び目標値が根拠とともに示されているか	5
	コンセプト	・現状認識や課題等を踏まえたイベント全体のコンセプト設計(来場ターゲット、訴求方針)が示されているか	5
運営 (10点)	実施体制	・本業務を十分に遂行可能な経歴・資格等を有する統括責任者及び各業務の担当者が配置されているか	10
広報・告知 (25点)	広報計画	・ターゲットに応じた情報到達確度の高い戦略的な計画が示されているか。具体的なKPIが設定されているか	10
	キービジュアル	・地域ブランドやイベントの世界観を体現し、ターゲットへの訴求力が感じられるコンセプトが示されているか	5
	イベント特設サイト(LP)	・モバイル閲覧を前提としたターゲットへの訴求力が感じられるコンセプトやページ構成イメージが示されているか	5
	公式 SNS 運用	・フォロワー増加やターゲットへの情報拡散を高める運用計画が示されているか	5
イベントコンテンツ (35点)	体験型	・ターゲットをはじめ、免許非保有者、子ども、ファミリー層など幅広い層が参加できるコンテンツ案が示されているか ・安全対策や実施体制が明確であり、実現可能性は高いか	10
	賑わい創出	・ターゲットの来場訴求につながり、会場の一体感の醸成に資する実現可能性が高い提案が示されているか	10
	交通安全啓発	・形式的な交通安全啓発にとどまらず、来場者(特にバイクユーザー)の行動変容を促す工夫を含んでいるか	5
	独自提案(協賛企画等)	・イベント趣旨に合致し、企画充実に資する独自提案があるか ・協賛企画の場合は、協賛確保の実現可能性は高いか	10
会場運営 (15点)	会場レイアウト	・来場者動線、滞在性、回遊性、安全性、賑わいを統合した会場レイアウトの考え方が示されているか。	10
	駐車場及び交通対策	・会場の立地特性を踏まえ、ターゲット設定と整合したアクセス改善策となっているか	5
その他 (5点)	社会貢献活動等に係る認証等の有無※	企画対案書の提出期限日時点で次に掲げる認証等を保有しているか。 (加点方法) 評価項目の得点数により以下の配点とする。 1個:1点 2~3個:3点、4個以上:5点 (対象となる認証等) ①浜松市ワーク・ライフ・バランス等推進事業所の認証 ②浜松市消防団協力事業所の認定 ③浜松市高齢者活躍宣言事業所の認定 ④健康経営優良法人の認定(経済産業省) ⑤浜松市外国人材活躍宣言事業所の認定 ⑥浜松市企業のCSR活動表彰(注1)	5
合計		合計	100

注 1 浜松市企業の CSR 活動表彰では、企画提案書提出期限日の 2 年前の日までの間において、以下のいずれかに該当する事業所が加点対象となる。

- ・ Star Prize 制度マイスター認定事業所
- ・ 優秀賞、特別賞又は市民協働奨励賞の受賞事業所（※3 つの賞以外の受賞実績は対象外です。）

<提案者の順位の決定方法>

- 1 提出された企画提案書等を評価基準に基づいて評価し、各評価委員の採点の合計点が最も高い者を受託候補者とする。
- 2 評価の際には審査項目ごとに 5 段階評価を行う。ただし、評価項目「その他」の「社会貢献活動等に係る認証等の有無」は除く。

(1) 評価及び評価基準は下表のとおりとする。

評価	評価基準
A	すべての評価ポイントを高い水準で満たしており、独自性・実現性ともに優れている
B	評価ポイントの大部分を満たしており、内容に具体性がある
C	評価ポイントを概ね満たしているが、一部に具体性・根拠の不足がある
D	評価ポイントの一部しか満たしておらず、内容が概括的・抽象的にとどまる
E	評価ポイントをほとんど満たしておらず、提案として不十分である

(2) 各配点における評価ごとの評点は下表のとおりとする。

評点	A	B	C	D	E
15 点配点の場合	15	12	9	6	3
10 点配点の場合	10	8	6	4	2
5 点配点の場合	5	4	3	2	1

- 3 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。

- (1) 評価項目「基本事項」の点数が高い者を上位とする。
- (2) (1)も同点の場合は、「イベントコンテンツ」の得点が高い者を上位とする。